

水ストレス

人口一人あたりに得られる再生可能水資源の年平均は、現在の6,600m³から2025年には4,800m³まで減少する。2025年までに推定40億人が水ストレスの高い国に居住することになる。

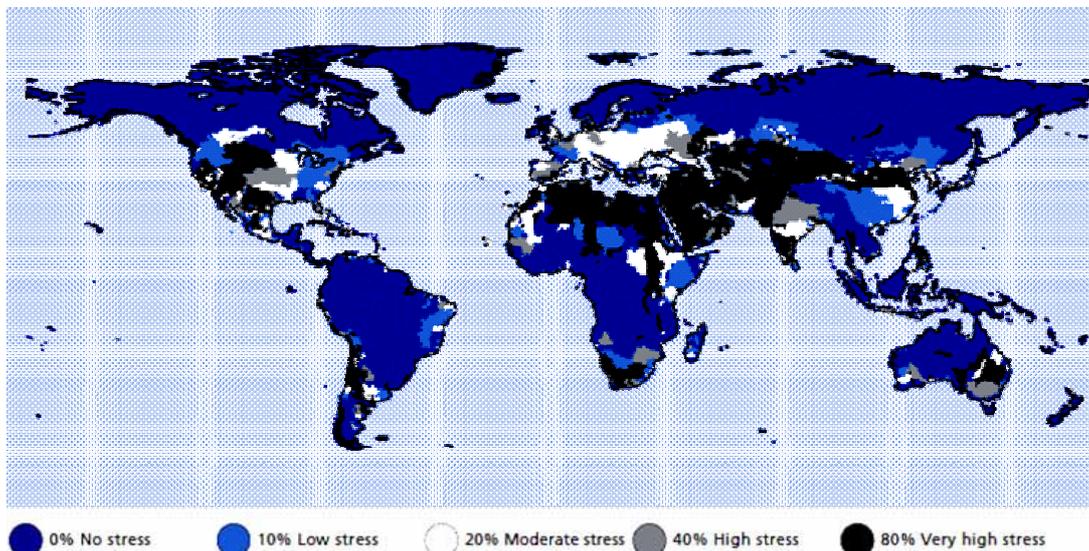


図 水ストレスの地域分布

水ストレスは一般に一人あたりの利用可能な水資源が、1700m³（人が生活するにあたり必要な水需要とされる）を下回る地域に居住する人口をさす。ここでは再生可能資源の40%以上を人間活動のために利用する必要がある地域と定義している。

出典：世界水会議（2000）「世界水ビジョン」

栄養不足人口

1970年以降、1日当たり2,200kcal以下の人口は大きく減少。2030年には1日当たり3,000kcal以上の人口が半分以上に達する見通し。将来の栄養不足人口は、アジア地域では大幅な改善が予想されるが、アフリカ地域は2030年も現在とほぼ同水準。

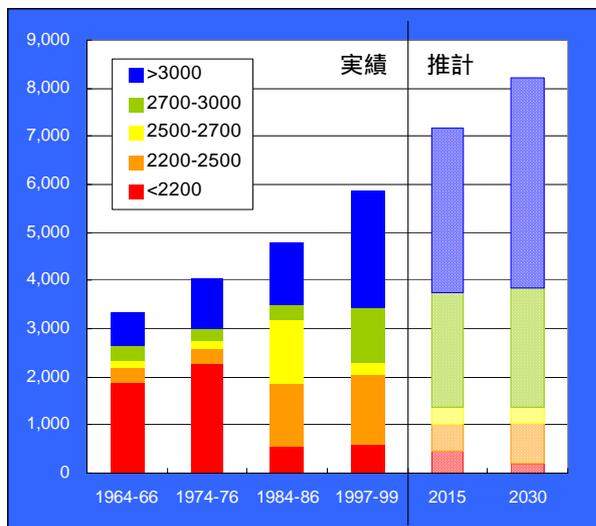


図 1日当たりのカロリー別人口

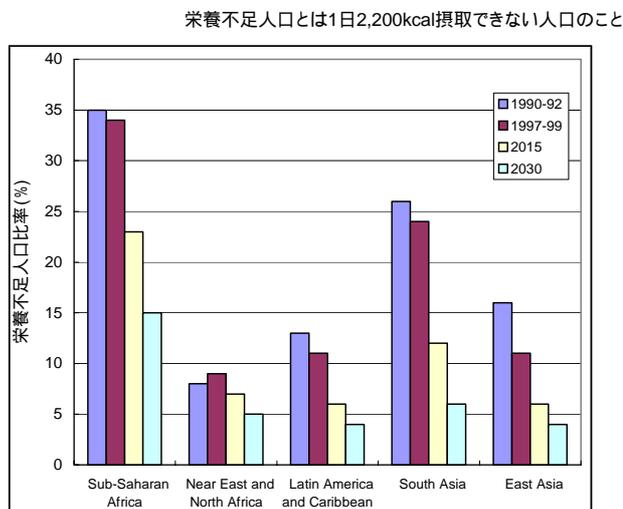


図 地域別栄養不足人口

出典：World agriculture towards 2015/30, FAOより作成